

2023年5月8日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 高 崎 正 年
(コード 3121 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 CFO 兼財務経理部長 山崎 佳奈子
(TEL 03-6434-5540)

特別目的会社（SPC）を活用した投資事業の強化に関するお知らせ

当社は、投資会社として、積極的に賃貸用マンションへの投資を行い、賃料収入や売却によるキャピタルゲインにより、収益基盤を強化してまいりましたが、投資会社としてさらなる飛躍をはかるため、不動産案件に加えまして、特別目的会社（SPC）を組成・活用して、多様でダイナミックな投資案件に取り組んでまいります。

当社は、投資会社として、これまでも大手商社などと提携し、ファンドも積極的に活用し、

- (株)キムラヤセレクトの再生、(株)ヤマダ電機への売却
- 中国の大手金融グループ CITIC との提携による(株)極楽湯の中国展開
- 「ホテル日航茨木 大阪」の再生、MID 都市開発(株)（現・関電不動産開発(株)）への売却
- 大阪府八尾市、松原市のスイミングスクールの再生、(株)ジェイエスエスへの売却

といった案件に取り組んでまいりました。

当社には、不動産案件以外にも、様々な投資案件が持ち込まれ、あるいは、積極的に投資案件情報を収集しておりますが、当社が窓口となり、当社の他1～2社の出資によりSPCを組成し、また、デッドを調達し、厳格なリスクマネジメントのもと、資金効率とスケールメリットを発揮し、これらの案件に取り組み、投資案件の保有や運営から生じる売上利益、あるいはバイアウトによる売却益を、当社グループとして取り込んでまいります。

2023年2月20日付「特別目的会社（SPC）を活用した不動産の取得並びに流動化に関するお知らせ」でご報告させて頂きましたとおり、当社は、SPCの活用について、金融機関との協議を行っておりますが、不動産案件以外の投資案件へのSPCの活用について、協議を進展させてまいりました。

以 上